

念仏踊り「チャンココ」

福江島 (ふくえじま)



【場所】長崎県五島市
市内9地区



「チャンココ」は福江に伝わる古い念仏踊りで、現在、五島市の9地区に残っています。「チャン」は鉦（かね）の音、「ココ」は太鼓の縁をたたく音といわれ、毎年、旧盆の8月13日から3日間は、鉦と太鼓の音が島中に響きわたります。帷子（かたびら）を着て腰みのを付けた踊り手が円陣をつくり、太鼓をたたきながら踊る様は、どこことなく南方系の民俗的な踊りを彷彿させます。踊り手は成年男子に限定されており、各地区で親から子へ、先輩から後輩へと受け継がれてきました。先祖の御霊を鎮め、人々の心を清めるてくれるチャンココは、島の風物詩となっています。

写真：野々切町のチャンココ

問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421